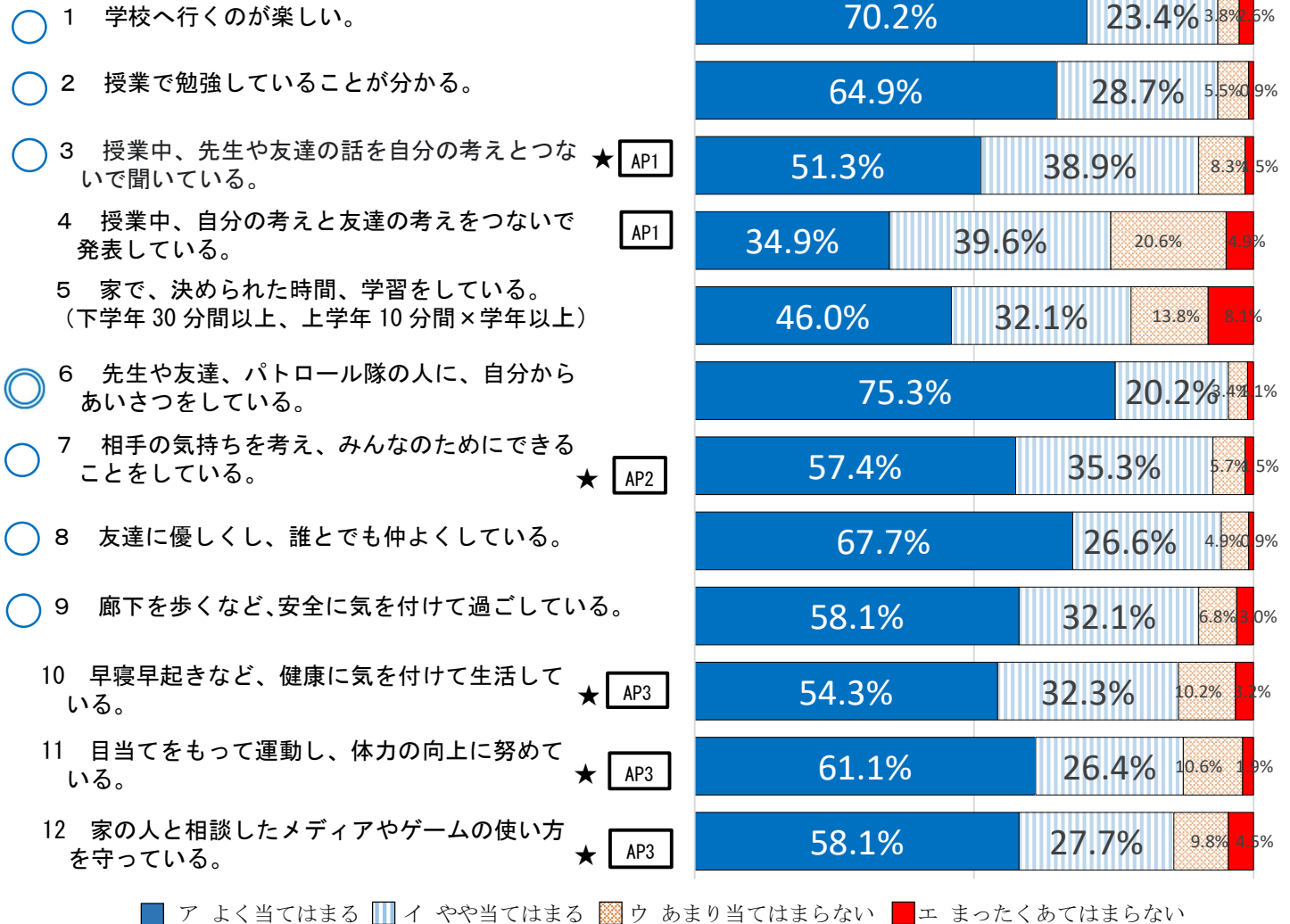


令和7年度2学期 児童学校評価

★AP(アクションプラン)達成 80%以上

◎…ア+イが 95%以上 ○…90%以上

0% 50% 100%



<考察> ※ () は2学期の結果、<>は1学期比

達成率（ア+イ）が 90%を超えている項目が 7 項目あり、子供は学校が楽しく、授業においては、先生や友達の話をも自分の考えと比べながら聞き、内容も理解できると感じているようです。また、自分から挨拶をし、安全に気を付けて過ごそうとする意識や、相手の立場を考慮行動しようとする気持ちが育ってきていることが伺えます。

アクションプラン(AP)に関しては、7「みんなのためにできることをしている」(92.7%) (<+0.7%) は、児童会を中心とした挨拶運動や「ひとみな名人」(※ひとみな活動＝一人一人がみんなのためにできることを考えて行う活動)の認定、学級で互いのよさを見つけ合うグループ活動など、工夫した取組の成果だと考えます。

3「自分の考えとつないで聞いている」(90.2%) (<-5.1%) の一方で、自分の考えを伝えることにはまだ成長の余地があると考えます。そのため、学校では、子供の学びを確かなものにするための授業の見直し、改善に努めてまいります。また、基本的な生活習慣、体力の向上、アウトメディアについては、今後も家庭と連携を図りながら進めていきたいと思ひます。